

第11回絆づくりこうなん実行委員会 会議要旨

日時：平成24年4月17日（火）

午後1時30分～3時

場所：市民・協働ステーション（情報センター2階）

大会議室

議題：今後の絆づくりこうなん実行委員会について

（1）実行委員の拡充

（2）他組織との協働

（1）実行委員の拡充

- ◆前回に引き続き、今後の絆づくりこうなん実行委員会や実行委員の拡充について、話し合いを続けました。
- ◆前回からこの間に、事務局から現在の実行委員に、引き続き実行委員に就く意思を確認した結果が報告されました。（理由はさまざまですが、4名の委員が辞めるとの回答でした。）
- ◆委員募集の広報記事について、委員より提出された案をもとに検討されました。

- ・委員の拡充は2通りある。現在の委員が新たな委員を募集する方法。再度、市が募集する方法。
- ・委員を募集しても、現在の委員が「以前はこうだった」というようなことを言うと、新たな委員のやる気が萎える。
- ・新しい委員を募集しても、旧委員の中に入れていけるのか疑問。実行委員を最初から市が募集した方がいいのでは。
- ・旧委員は新委員のサポート役に徹するべきだ。
- ・毎年度、新たに募集した場合、実行委員のノウハウやスキルが遺されない。
- ・年度で新実行委員会を立ち上げても、絆カフェを終えて、さあこれからどうしようという、きょうの時点に毎回戻るだけになってしまう。
- ・「参加」したことはあるが、「仕掛ける」ことをしたことがない委員ばかりになる。
- ・絆づくりカフェの反省点を事務局が引き継ぎ、委員が協力するスタイルがいいのではないか。
- ・委員が市に協力するのではなく、実行委員会が行うのを、事務局が協働という形で一緒に行うイメージを持っている。
- ・好評だった“絆づくりカフェ”は半年に1回は開催したい。場所は地域情報センターでなくても。

○実行委員の拡充については、期間を設けず、随時募集し、選考ということも行わず、参加したい人に委員になってもらう。

○募集は、広報やHPばかりでなく、登録団体へも呼びかける。

○次回は、今後の“絆づくり”の取り組みについて話し合う。

(2) 他組織との協働

◆江南市社会福祉協議会の担当者から、同協議会が主催する企画（ボランティア祭のようなもの）に参加してほしいとの提案がありました。絆づくりこうなん実行委員会としての関わり方について話し合いがありました。

- ・その企画案の概要が分からないので、判断できない。
- ・いろいろな形で、企画、参加できるのではないか。
- ・例えば、体操関係なら、オープニングに簡単な体操を取り入れてもらったり、ある一角（会議室）で、絆づくりカフェを開催したりすることもできるかもしれない。
- ・社協の企画は来年3月と決まっている。そこに実行委員会として参加していくことになる、自前の企画である絆づくりカフェは8月か9月になるだろうか。前回は市民、団体への出展要請などがあって準備期間がかかったが、この部分を簡素化すれば、もっとタイムリーに開催できるのではないか。
- ・地域行事や市の催事を考えると、次回の絆づくりカフェは9月ではないか。
- ・ギャラリー予約が既に入っている場合、1階の利用は難しい。

○次回実行委員会に江南市社会福祉協議会の担当者を招き、その概要を確認した上で、対応していく。

■次回

- ・次回の日程は、5月8日（火）午後1時半～3時半、市民・協働ステーション（情報センター2階）のフリースペースで開催します。